

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程用)

教科	英語	学年	1	年	時間数	140	時間
----	----	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1	出版社名	開隆堂
------	---------------------------	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	知	思	主	
一 学 期	4	Get Ready 中学英語をはじめよう	小学校英語の復習	○			授 業 の 概 要 アルファベット、一般動詞、be動詞、三人称単数形、代名詞、現在進行形、疑問詞、過去形など、今後の英語習得に必要な基礎的な事項を、「話す」「聞く」「読む」「書く」の4技能を通して学習していきます。
		アルファベットを確かめよう	アルファベットの形と発音、音と文字の関係	◎	○		
		辞書を引いてみよう	辞書の引き方		◎	○	
		1友だちを作ろう	be動詞(行程・否定・疑問)/whereの疑問文	○			
	5	中間考査(5/16～5/17)		◎	◎		
		数の言い方	数字、年齢、電話番号、値段	◎	○		
		2 1～8の生徒たち	一般動詞(肯定・否定・疑問)/複数形/whereの疑問文、	◎	○		
	6	曜日と天気の違い方 英語でやりとりしよう① アクション	曜日の歌、Sunday～Saturday Are you～?/Do you～?/when, whereの疑問文 命令文	◎	○	○	
		3 タレントショーを開こう	can(肯定・否定・疑問)/whatの疑問文	◎	○		
		期末考査3年(6/28～7/4) 期末考査1・2年(6/29～7/4)		◎	○		
二 学 期	7	考えを整理し、表現しよう opt1 あなたの知らない私	自分の好きなことについて、まとまりのある内容を話す。マッピングの使用 スピーチの内容を聞き取ったり読み取ったりする。自己紹介をしたり、書いたりする。友だちのスピーチを聞いて感じたり考えたりしたことを即興で伝え合う。		◎	○	学 習 の 到 達 目 標 ・I am～、やS+V+Oの文を用いて、自己紹介をすることができる。 ・He/She is～、や一般動詞の三人称単数現在形を用いて、家族や友達を紹介するスピーチができる。 ・助動詞canや現在進行形を用いて、好きな写真などを説明する簡単な記事を書くことができる。 ・一般動詞の過去形を用いて、自分の好きなものについてスピーチができる。 ・友だちのスピーチを聞いて感じたり考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。 ・過去形などを用いて、思い出の出来事や自分の好きなものなどのスピーチができる。 ・自分が行ったことのある所について表現することができる。
		夏季休業日(7/21～8/24)					
		8 ハンバーガーショップへ行こう	注文の仕方、金額などを伝え合う。Can I have ～? / How much ～?		◎	○	
	9	4 Let's Enjoy Japanese Culture.	This is ～. That is ～.(肯定・否定・疑問)/代名詞/whatの疑問文	◎	○		
		持ち主をたずねよう	自分や相手の持ち物などについて伝え合う。Which ～? / Whose ～?		◎	○	
		5 The Junior Safety Patrol	三人称・単数・現在(肯定・否定・疑問)	◎	○		
	10	中間考査(10/5～10/6)			◎	○	
		季節・月の名前	春夏秋冬、January～December 自分の好きな季節や月などについて伝え合う。	◎	○		
		6 The Way to School	目的格 him, her / whyの疑問文、Because ～.	◎	○		
	11	道案内をしよう① 店内放送を聞こう 順番・日付の言い方	駅ビルの道案内で、自分が行きたい場所や行き方などを伝え合う。 店内放送で使う表現について、聞き取る。 自分の誕生日について伝え合う。		◎	○	
三 学 期	12	7 Research on Australia	There is [are]～. / howの疑問文	◎	○		評 価 の 観 点 知識・技能 外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。
		疑問詞のまとめ	5W1Hの意味と働きを理解し、相手や自分のことについて質問したり答えたりする。		◎	○	
		期末考査3年(11/29～12/5) 期末考査1・2年(11/30～12/5)		◎	○		
	1	話の組み立てを考えよう 英語でやりとりしよう② opt2 この人を知っていますか	自分の好きな季節について自分の考えや気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話す。 相手のできることや好きなことなどについて、canや自分以外のものを示す言い方、理由や存在、手段などの表現の特徴や決まりの表現をもとに、伝え合う。 スピーチの内容を聞き取ったり読み取ったりする。好きな人物について紹介したり、書いたりする。また、意見交換する。		◎	○	
		冬季休業日(12/21～1/8)					
		インタビューを聞こう	インタビューで使う表現について、その人物の誕生日などの情報を聞き取る。	○			
	2	8 The Year-End Events	現在進行形(肯定・否定・疑問)	◎	○		
		絵や写真を英語で表現しよう	相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合う。		◎	○	
		9 A Friend to Finland	一般動詞の過去形(肯定・否定・疑問)	◎	○		
	3	学年末考査3年(2/22～2/29) 学年末考査1・2年(2/26～2/29)		◎	○		
四 学 期	4	英語でやりとりしよう③ 私が選んだ1枚 絵はがきを書こう	相手のしていることやしたことについて、伝え合う。 思い出の出来事や自分の好きなものなどのスピーチ 自分が行ったことのある所について表現する。	○	◎		備 考
					◎	○	
					◎	○	
	5						
	6						
	7						

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程用)

教科書名	SUNSHINE ENGLISH COURSE 2	出版社名	開隆堂
------	---------------------------	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元	内 容	知	思	主		
一学期	4	1年の復習 辞書を読んでみよう	1・2年の復習をする。辞書に書かれている情報について確認する。	○			授 業 の 概 要 1年生の学習事項を復習するとともに、助動詞、接続詞、動名詞、不定詞、比較表現、現在完了形、現在完了進行形などの重要文法事項を学習し、外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)が身に付くよう学習する。	
		P1. Start of a New School Year	未来表現 / 接続詞 when / if	◎	○			
		情報をつなげながらメモをとる	マッピングでメモをとる。		◎	○		
	5	P2. Leave Only Footprints	接続詞 that / must / have [has] to	◎	○			
		中間考査(5/16～5/17)		◎	◎			
		天気予報を聞こう	天気予報を聞いて、必要な情報を捉える。		◎	○		
	6	電話をかけよう	いろいろな場面に応じて、自分の状況や要件などについて電話で伝え合う。		◎	○		
		スープの材料	自分たちの好きなスープ作りに必要な材料について伝え合う。	◎	○			
		P3. Taste of Culture	〈to+動詞の原形〉(不定詞) / 〈動詞の-ing形〉(動名詞)	◎	○			
	7	期末考査3年(6/28～7/4) 期末考査1・2年(6/29～7/4)		◎	◎			学 習 の 到 達 目 標 ・未来表現や接続詞、助動詞を用いて、自分の考えを相手にわかってもらえるように、夏休みの予定や、修学旅行で行きたい場所、ペットにしたい動物、将来やりたい職業について、理由とともに考えを伝え合ったり、書いたりすることができる。 ・不定詞、動名詞、比較表現を用いて、自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものの、食べたいものやおすすめのメニューについて伝え合ったり、書いたりすることができる。 ・既習事項や現在完了形を用いて、予定の進捗状況や経緯、継続していることについて、伝え合ったり、書いたりすることができる。 ・友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、思ったり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。 ・これまで習った表現を使って、「宝もの」についてまとめた英文を書き、即興で感想など伝え合うことができる。
文章の構成を考えよう／「夢の旅」を企画しよう		自分の行きたい場所を紹介するために、自分の考えについて、書く。／グループプレゼンテーション		◎	○			
Gon, the Little Fox		『ごんぎつね』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉え、思ったことについて書く。	○	◎				
夏季休業日(7/21～8/24)								
8		いろいろな形容詞	形容詞の意味や働きの理解をもとに、絵の内容について伝え合う。	◎	○			
二学期	9	P4. High-Tech Nature	比較級/最上級 / as～as…	◎	○		評 価 の 観 点 知 識 ・ 技 能 外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 思 考 ・ 判 断 ・ 表 現 具体的で身近な話題について、学校、地域、他教科等での学習内容等と関連付けながら、互いの考えや気持ちなどを外国語で適切に伝え合っている。 聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。	
		楽器の名前	自分が演奏したい楽器について伝え合う。		◎	○		
		P5. Work Experience	how to ～ / 〈look+形容詞〉(become+名詞 [形容詞]) / 〈主語+動詞+人+もの〉	◎	○			
	10	中間考査(10/5～10/6)		◎	◎			
		レストランで食事しよう	レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめメニューなどについて伝え合う。	◎	○			
		P6. Live Life in True Harmony	受け身		◎	○		
	11	会話をつなげ、深めよう	相づち、疑問詞を使った疑問文	◎	○			
		こんな人になりたい	ポスター発表(グループ)		◎	○		
		期末考査3年(11/29～12/5) 期末考査1・2年(11/30～12/5)		◎	◎			
	12	Freindship beyond Time and Borders	トルコと日本の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要約を書く。	◎	○			
いろいろな前置詞		位置を表す前置詞	◎	○				
冬季休業日(12/21～1/8)								
三学期	1	P7. A Gateway to Japan	現在完了(完了、経験)	◎	○		評 価 方 法 学習の状況は「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト等」、「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		相手にわかりやすい説明をしよう	相手が未知のものについて説明する手法		◎	○		
		空港アナウンスを聞こう	便名、行先、状況を正確に聞き取る。	○	◎			
	2	P8. A Hope for Lasting Peace	現在完了(継続) / 現在完了進行形	◎	○			
		説得力のある主張をしよう／メールで近況報告しよう	客観的な事実や具体的な理由とともに主張する。／事実に対して感想や意見をそえてメールを書く。		◎	○		
		学年末考査3年(2/22～2/29) 学年末考査1・2年(2/26～2/29)		◎	◎			
	3	この1年で得た「宝もの」	自己PR		◎	○		備 考
		町の風景	身の回りの施設など	○	◎			
		Visas of Hope	Reading(復習)	○	◎			

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程用)

教科	英語	学年	3	年	時間数	140	時間
----	----	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	SUNSHINE ENGLISH COURSE 3	出版社名	開隆堂
------	---------------------------	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	知	思	主	
一 学 期	4	辞書を使いこなそう	1・2年の復習をする。句動詞の引き方を学習する。	○			授 業 の 概 要
		P1. Bentos Are Interesting!	ask [tell / want] ～(人) to... / It is ～ (for+人) to... / 主語+be動詞+形容詞+that ～.	◎	○		
		家の中と外	家具, 設備, 衣服などの英語の言い方を知る。		◎	○	
		ディベートをしよう	ディベートの流れと意見の主張の仕方	○			
	5			○	◎		1、2年生の学習事項を復習するとともに、分詞・関係代名詞・疑問詞節・現在完了進行形・仮定法などの重要文法事項を学習し、外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)が身に付くよう学習する。
		中間考査(5/16～5/17)		◎	◎		
		P2. Good Night. Sleep Tight.	主語+動詞+(人)+疑問詞節 / 主語+動詞+人など+that ～.	◎	○		
	6	道案内をしよう②(電車の乗りかえ)	Could you tell me how to get to ～?		◎	○	
		P3. A Hot Sport Today	主語+動詞+目的語+補語(名詞 / 形容詞) / 主語+動詞+目的語+動詞の原形	◎	○		
				◎	○		
		メモのとり方を学ぼう	5W1Hを意識しながらメモをとる。	○	◎		
	7	期末考査3年(6/28～7/4) 期末考査1・2年(6/29～7/4)		◎	◎		
		記者会見を開こう	ジョン万次郎の記者会見の概要を聞き取ったり読み取ったりする。	◎	○		
		Faithful Elephants	『かわいそうなぞう』の概要や飼育員たちの心情を捉えたり、自分の考えについて書いたりする。		◎	○	
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)					・仮定法過去を用いて、AI(人工知能)の現状と可能性について、意見が言える。 ・3年間で習った表現を使って、中学校の思い出について過去から現在、未来まで書ける。
二 学 期	8	不良品を交換しよう	品物に不備があったので、交換を依頼する。	◎	○		評 価 の 観 点
					◎	○	
	9	P4. Sign Languages, Not Gestures	分詞の後置修飾(現在分詞・過去分詞)	◎	○		知識・技能
		ホームページで学校を紹介しよう	ホームページの構成を分析し、自分の学校の行事や部活を英語で書く。	○	◎		
		かんたんな表現で言いかえよう	英語での言い方を知らないものを、自分が知っている単語で表現する。		◎	○	外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。
	10	中間考査(10/5～10/6)		◎	◎		
		P5. The Story of Chocolate	関係代名詞(主格)who / which / that	◎	○		思考・判断・表現
		わかりやすい文章を考えよう	つながりごとば、構成を意識して文章を読む。	○			
		動詞の使い分け	look, see, watch / hear, listen	○			具体的で身近な話題について、学校、地域、他教科等での学習内容等と関連付けながら、互いの考えや気持ちなどを外国語で適切に伝え合っている。 聞いたたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。
	11	P6. The Great Pacific Garbage Patch	関係代名詞(目的格)which / that / 省略	◎	○		
		ディスカッションをしよう	無人島に持っていくものを議論する。		◎	○	主体的に学習に取り組む態度 他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
三 学 期	1	期末考査3年(11/29～12/5) 期末考査1・2年(11/30～12/5)		◎	◎		
		あなたの町を世界にPRしよう	登場人物の地元のPRの概要を聞き取ったり読み取ったりする	◎	◎		評 価 方 法
		非常時のアナウンスを聞こう	デパート火災で避難経路を聞き取る。	◎		○	
		冬季休業日(12/21～1/8)					学習の状況は「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト等」、「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
	2	P7. Is AI a Friend or an Enemy?	仮定法過去 / I wish + 主語 + 仮定法過去	◎	○		
		Malala's Voice for the Future	マララさんの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉える	◎	○		備 考
		中学校の思い出を残そう	中学校の思い出をまとめて、英語で発表する。	○	◎		
		オリンピック競技・パラリンピック競技	自分が出てみたい競技などについて、伝え合う。	○	◎		
	3	The Ig Nobel Prize	イグノーベル賞における日本人の活躍について読み取る。	◎	○		
		学年末考査3年(2/22～2/29) 学年末考査1・2年(2/26～2/29)		◎	◎		
		Library Lion	ルールとは何かや、物語を読んで自分が大事に思ったことをほかの人に伝えるために、 『としょかんライオン』の物語文を読んで、概要や要点を捉える。	◎	○		
				○	◎		

シ ラ バ ス

令和5年度

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅠ	学年	4 年	類型	共通	単位数	3 単位
----	-----	----	--------------	----	-----	----	----	-----	------

教科書名	CREATIVE English Communication I	出版社名	第一学習社
------	----------------------------------	------	-------

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	知	思	主	
一学期	4	オリエンテーション	「英語コミュニケーションⅠ」の学習目標、学習上の留意点、使用教材、年間計画、評価方法、などについての説明	○	○	◎	授 業 の 概 要 様々な話題に関する英文を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることを目指し、英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点を捉えることができるようにします。また、自分の考えを英語で表現できるようにします。
		Focus on Five Skill Areas 0	英語でコミュニケーションを円滑に行うためのコツ	○	○	◎	
		Lesson1	大谷翔平選手は、高校時代に「目標達成シート」の作り方を教わり、自分の夢を達成した。	◎	◎	○	
	5	Achieving Your Dreams	to-不定詞／動名詞 日本語と英語の語順の違い	◎	○	○	
		中間考査4年(5/16～5/19)		○	◎	○	
		Lesson 2	日本の弁当文化が世界の人々を魅了している。メッセージを食材で表現した弁当も登場してきている。	◎	◎	○	
	6	What Do You Eat for Lunch?	現在完了形／分詞の形容詞用法 リズム・イントネーション	◎	○	○	
		Lesson 3	テクノロジーの中でも発展が著しいのが携帯電話である。その歴史と将来的な発展を読む。	○	◎	○	
		The Evolution of the Cellphone		◎	◎	○	
	7	期末考査(6/28～7/4)		◎	◎	○	
		現在完了進行形／関係代名詞 意味のまとめ	◎	◎	○		
			◎	○	○		
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)					
二学期	8	Lesson 4	保護対象となる動物は人間の好みによって決まる傾向がある。「生態系サービス」を享受するため、あらゆる種の保護が重要だ。	◎	◎	○	評 価 の 観 点 知識 ・ 技能 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。 ・外国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
		A Healthy Planet	助動詞+be+過去分詞／It seems that …	◎	○	○	
	9	Lesson 5	ディスコースマーカー 世界的に人気を博す『おさののジョージ』作者のレイ夫妻とジョージが戦火を逃れた足跡をたどる。	○	◎	○	
		The Adventures of Curious George's Creators	知覚動詞・使役動詞+O+C(＝原形不定詞)／関係代名詞what 音の変化	◎	○	○	
	10	中間考査(10/3～10/6)		○	◎	○	
		Lesson 6	「世界一貧しい大統領」ホセ・ムヒカ氏の、来日時のスピーチ。国連の幸福度調査との読み比べ。	◎	◎	○	
	11	Messages about Happiness from Jose Mujica	過去完了形・過去完了進行形／S+V+O(+O)(＝疑問詞節) 考えや意図を伝える表現	◎	◎	○	
		Lesson 7		○	◎	○	
		To Stop Plastic Pollution	マイクロプラスチックによる海洋汚染。SDGsとも深く結びついたこの問題のメカニズムと解決策について読む。 S+V+it+C+to-不定詞／関係副詞	◎	○	○	
	12	期末考査(11/29～12/5)		◎	◎	○	
		パラグラフの構造	◎	◎	○		
			○	○	◎		
冬季		冬季休業日(12/21～1/8)					
三学期	1	Lesson 8	2016年の広島スピーチでオバマ大統領は「原爆を落とした副操縦士を許した女性」に言及した。その女性、近藤絃子さんの平和に対する考えとは？	◎	◎	○	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		Stories to Be Passed On	仮定法過去／仮定法過去完了 キーワード・言い換え表現	◎	○	○	
				○	◎	○	
	2	Lesson 9	ディープラーニングなどAIの仕組みを学び、AIと共存できる世の中とはどのようなものか考える。	◎	◎	○	
		Will Human Beings and AI Go Hand in Hand?	分詞構文(現在分詞)／関係詞の非制限用法	○	◎	○	
	学年末考査(2/22～2/29)	事実や情報を伝える表現	◎	◎	○		
3	Optional Lesson	金庫破りのジミーは、ある女性と恋に落ち、足を洗うことを決意する。ある日、子供が金庫に閉じ込められる。刑事も見ている中、ジミーの決断とは？	◎	◎	○	備 考	
	The Safe	既習事項	◎	○	○		
	発音してみよう	教科書で用いられる発音記号とその発音方法の説明	○	◎	○		

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	外国語	科目	論理・表現 I	学年	4 年	類型	共通	単位数	2	単位
----	-----	----	---------	----	-----	----	----	-----	---	----

教科書名	Vision Quest English Logic and Expression I Advanced					出版社名	啓林館			
------	--	--	--	--	--	------	-----	--	--	--

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	知	思	主	
一 学 期	4	Lesson 1	【話題】 紹介：初対面で行われる自然な会話や学校の習慣を紹介する表現を学ぶ。 【機能】 応答する／理由を述べる：相手の発話に適切な応答をする。多様な表現を用い、理由を述べる。 【文法】 文の種類：疑問文や命令文、感嘆文、その応答。単文、重文、複文	○	○	◎	授 業 の 概 要
		I want to introduce my new friend.		◎	○	○	
	5	Lesson 2	【話題】 学校生活：学校の文化祭に参加する留学生との会話を通して、学校生活で行われる生徒同士のやり取りの表現を学ぶ。 【機能】 賛成・反対する／聞き直す：賛成・反対の意思を示したり、聞き取れなかったことや理解できなかったことを聞き直したりする。 【文法】 文型と動詞：5文型とThere isの構文、注意すべき自動詞と他動詞の使い分け	○	○	◎	情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して言語活動を行います。発表の仕方や発表のために必要な表現などを学習し実際に活用します。聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめたりします。
		How about joining our group?		◎	○	○	
		中間考査4年(5/16～5/19)		◎	◎	○	
		ASSISTANT 1	文と文のつながりを意識して、まとまった文章を書いたり、伝えたりする。	◎	◎	○	
	6	Connecting Words 文と文をつなぐ		◎	○	○	
		Lesson 3	【話題】 旅行・観光：旅行の計画や予定を尋ねたり伝えたりする表現を学ぶ。 【機能】 激励する・励ます／計画する・予定する：会話の相手を激励したり、励ましたりする。計画したり、予定したりしていることを伝え合う。 【文法】 時制：基本時制	○	◎	○	
		I'm planning a day trip this weekend.		○	○	◎	
				◎	○	○	
	7	期末考査(6/28～7/4)		◎	◎	○	
		Lesson 4	【話題】 趣味・関心：趣味や関心のあることについて、その経験を尋ねたり、伝え合ったりする表現を学ぶ。 【機能】 経験を尋ねる／初めての経験を述べる：これまでの経験や初めての経験について、様々な表現を用いて尋ねたり、伝えたりする。	◎	◎	○	
		Have you ever tried it before?		◎	○	○	
	夏季	夏季休業日(7/21～8/24)					
二 学 期	8						「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成する。 ・論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。
		Lesson 5	【文法】 完了形：現在・過去・未来完了形 【話題】 将来・進路：将来や進路について、自分の意見や考えを伝えたり、相手に尋ねたりする表現を学ぶ。 【機能】 許可を求める・依頼する／義務・必要を表す／回想する・自省する：許可を求めたり依頼したりする。義務や必要性を伝えたり過去を回想したり、自省したりする。	◎	◎	○	
	9	What do you want to do after school?		○	○	◎	
				◎	○	○	
	10	Lesson 6	【文法】 助動詞：助動詞のそれぞれの意味と用法、使い分け 【話題】 日常生活：日常生活で発話される生徒同士の自然な会話の流れを学び、自分の感情や物事を詳細に表現することができる。 【機能】 原因・影響を表す／喜び・驚きを表す：様々な表現を用いて、原因や影響について表現する。また、喜びや驚きの感情を表す。	◎	◎	○	
		Did you hear about the new shop?		○	○	◎	
		中間考査(10/3～10/6)		◎	◎	○	
				◎	○	○	
	11	Lesson 7	【文法】 受動態 【話題】 交流・交際：誕生日会を舞台に繰り上げられる友人同士の自然な会話のやり取りから、感情を表す様々な表現を学ぶ。 【機能】 感謝する／謝罪する／弁解する：感謝・謝罪・弁解する際に頻繁に使用される表現を学び、会話の相手に感情を適切に伝える。	◎	○	◎	
		I'm happy to have you with us.		◎	○	○	
三 学 期	12	Lesson 8	【文法】 不定詞：不定詞の様々な用法 【話題】 スポーツ・健康：スポーツチームについて発話される会話からチームに誘ったり、見学を勧めたりする表現を学ぶ。 【機能】 誘う・申し出る／推薦する：相手を誘ったり、申し出たりする表現を使う。また、相手に物事を適切に推薦する。 【文法】 動名詞：動名詞の様々な用法	◎	◎	○	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。 ・外国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
		What sport do you like playing?		◎	◎	○	
		期末考査(11/29～12/5)		◎	◎	○	
		Lesson 9	【話題】 メディア・コミュニケーション：メディアを通じたコミュニケーションについて意見を述べたり、情報を加えて詳しく説明する会話を学ぶ。 【機能】 描写する／判断の根拠を述べる：人や物事について情報を加えて詳しく説明する。判断の根拠を示す表現を使用して論理的に伝える。	◎	◎	○	
		Digital media has come a long way.		○	○	◎	
				◎	○	○	
	冬季	冬季休業日(12/21～1/8)					
	1	Lesson 10	【文法】 分詞：名詞を修飾する用法、補語になる用法、分詞構文、付帯状況を表す分詞 【話題】 文化・異文化理解：日本や他国の文化や習わしについて話されるやり取りから、日本特有の言葉や文化、また異文化について紹介したり、その違いについて述べる会話表現を学ぶ。 【機能】 定義する／言い換える／経緯を説明する：人や物事、経緯を詳細に説明したり、言い換えや要約をしたりする。	◎	◎	○	
		That's why I decided to go back.		○	○	◎	
三 学 期	2	Lesson 11	【文法】 関係詞：関係詞に関する様々な用法、譲歩を表す複合関係詞 【話題】 国際問題：フェアトレード(公正取引)について話される会話から、物事を提案したり、相手の発言を称賛する仕方を学ぶ。 【機能】 提案する／称賛する：提案する表現や称賛する表現を学び、適切な提案と受け答えをする。	◎	◎	○	学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones?		◎	○	○	
		学年末考査(2/22～2/29)		◎	◎	○	
				◎	◎	○	
	3	Lesson 12	【話題】 社会問題：日本の社会問題について話されるやり取りから、自分の意見や考えを伝えたり、相手の助言を求める会話を学ぶ。 【機能】 助言をする・求める／願望を表す：助言や願望を表す表現を学び、相手や自分の立場に応じた適切な助言を求めたり伝えたりする。願望を表す表現を使い意志や要望を伝える。 【文法】 仮定法	○	○	◎	
		If I were you, I'd see it as a positive.		◎	○	○	備 考
				◎	◎	○	

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科書名	CREATIVE English Communication II	出版社名	第一学習社
------	-----------------------------------	------	-------

--	--

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科書名	CREATIVE English Communication II	出版社名	第一学習社
------	-----------------------------------	------	-------

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元	内 容	知	思	主		
一 学 期	4	Lesson1 Voice for Action	【内容】国連ユース気候サミットの参加者の活動とメッセージを的確に理解し、その内容を整理して伝える。 【文型・文法】さまざまな助動詞、分詞構文（現在分詞）について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】模擬サミットの特徴を理解し、聞き手に配慮して、環境保護のためにしたい活動について説明する。	○	◎	○	授 業 の 概 要 様々な話題に関する英文を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることを目指し、英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点を捉えることができるようになります。また、自分の考えを英語で表現できるようにします。	
		Lesson 2 Aren't You Sleepy?	【内容】動物の睡眠についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。	○	◎	○		
		中間考査5年(5/9～5/12)	整理した内容を活用して、自分の睡眠習慣について説明する。	◎	◎	○		
	5	中間考査4年(5/16～5/19)	【文型・文法】受け身の分詞構文、副詞節中の(S+be)の省略について理解を深め、これらを適切に活用する。	◎	○	○		
			【場面・状況】聞き手や読み手に配慮して、わかりやすく自分の睡眠習慣について説明する。	○	○	◎		
		Lesson 3 Becoming Attractive to Your Audience	【内容】アスリートのスピーチに見られる特徴についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 【文型・文法】関係代名詞の非制限用法、仮定法過去・仮定法過去完了について理解を深め、これらを適切に活用する。	○	◎	○		
	6		【場面・状況】効果的なスピーチにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくスピーチをする。	◎	○	◎		
		Lesson 4 Are You Prepared?	【内容】自然災害と防災についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。	○	◎	○		学 習 の 到 達 目 標
			整理した内容を活用して、防災グッズについてプレゼンテーションをする。 【文型・文法】助動詞+have+過去分詞、完了不定詞について理解を深め、これらを適切に活用する。	◎	◎	○		英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと「やり取り」、話すこと「発表」、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を一体的に育成するとともに、その過程を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。
	7		【場面・状況】効果的なプレゼンテーションにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくプレゼンテーションをする。	◎	○	◎		
Lesson 5 The Era of Beautiful Harmony		【内容】日本および世界の元号についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。	○	◎	○			
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)						
	二 学 期	8		【場面・状況】ディスカッションの役割分担を理解する。	◎	○	◎	評 価 の 観 点 知識 ・ 技能 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 思考 ・ 判断 ・ 表現 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。 主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。
Lesson 6 Actions to Reduce Loss and Waste			【内容】フードロス・フードウェイストの問題についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、フードロス・フードウェイストについてのアンケートに質問項目を追加し、その理由を説明する。	○	◎	○		
			【文型・文法】完了形の名詞構文、複合関係詞について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】英語のアンケートの構成を理解する。 聞き手や読み手に配慮して、アンケートに質問項目を追加し、わかりやすくその理由を説明する。	◎	○	○		
9			【文型・文法】完了形の名詞構文、複合関係詞について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】英語のアンケートの構成を理解する。 聞き手や読み手に配慮して、アンケートに質問項目を追加し、わかりやすくその理由を説明する。	◎	○	○		
		中間考査(10/3～10/6)		◎	◎	○		
		Lesson 7 Living with Adventure	【内容】南谷真鈴さんの冒険と、彼女のメッセージについての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、自分自身の目標や行動計画を説明する。	○	◎	○		
10			【文型・文法】さまざまな仮定法、否定語+倒置について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】プレゼンテーションの注意点を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすく自分自身の目標や行動計画を説明する。	◎	○	○		
		Lesson 8 Power to the People!	【内容】電池の発展についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、創造的であるためには何が必要かを説明する。	○	◎	○		
			【文型・文法】独立不定詞・独立分詞構文、if…以外が条件を表す仮定法について理解を深め、これらを適切に活用する。	◎	○	○		
11			【場面・状況】ユーザーマニュアルの情報の特徴を理解する。 聞き手や読み手に配慮して、創造的であるためには何が必要かをわかりやすく説明する。	◎	◎	◎		
	Lesson 9 Traveling This Beautiful Planet	【内容】オーバートゥーリズムの問題と新しい旅行様式についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、旅行の写真をソーシャルメディアに挙げるべきかどうかについて、自分の意見を複数のパラグラフで書く。	○	◎	○			
	冬季休業日(12/21～1/8)							
三 学 期	1		【場面・状況】ソーシャルメディアの特徴を理解する。 旅行の写真をソーシャルメディアに挙げるべきかどうかについて、読み手に配慮して、自分の意見を複数のパラグラフでわかりやすく書く。	◎	○	◎	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		Optional Lesson 1 May I Have Your Autograph?	【内容】ストーリーの展開を的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、ストーリーに関連する自分の考えを話す。	○	◎	○		
				○	◎	○		
	2			◎	◎	○		
		学年末考査(2/22～2/29)		◎	◎	○		備 考
3	Optional Lesson 2 Information Please	【内容】ストーリーの展開を的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、ストーリーに関連する自分の考えを話す。	○	◎	○			

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅱ	学年	5 年	類型	文科系	単位数	2	単位
----	-----	----	--------	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Ace	出版社名	啓林館
------	---	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元	内 容	知	思	主		
一 学 期	4	Lesson 1 What is your future goal?	〔話題〕 将来の目標：子供の理想の仕事について書かれた文章を読んで、適切な主語の使い方を理解する。 〔言語〕 適切な主語を用いる：主語の選択や主語になる名詞句、形式主語の概念を理解し、適切な文を組み立てる。 〔表現〕 目標と達成〔書くこと〕：自分の目標と達成のために必要なことについて、文と文のつながりを意識して書いて伝える。	○	○	○	授 業 の 概 要 「論理・表現Ⅰ」の学習内容を踏まえ、「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養います。	
		Lesson 2 What school events do you have?	〔話題〕 学校生活：学校で新しい友達を作る方法について書かれた文書を読んで、適切な動詞の使い分けについて理解する。	○	○	○		
		中間考査5年(5/9～5/12)	〔言語〕 適切な動詞を用いる：自動詞と他動詞を使い分けたり、群動詞を適切に用いたりして文を組み立てる。	◎	◎			
	5	中間考査4年(5/16～5/19)	〔表現〕 好きな学校行事〔書くこと〕：自分の高校の行事について紹介する文章を、パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。	◎	◎			
		Lesson 3 Who is the best athlete?	〔話題〕 スポーツ：スポーツの歴史について書かれた文章を読んで、時を表す表現の概念を理解する。 〔言語〕 時を表す：現在・過去・未来を表すために、適切な動詞の形や文の構造を用いる。 〔表現〕 好きなアスリートと業績〔書くこと〕：自分の好きなアスリートと業績について、パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。	○	○	○		
	6	Lesson 4 Is social media safe?	〔話題〕 情報時代：ソーシャルメディアの使用で気を付けるべき点について書かれた文章を読んで、様々な動動詞の概念と文の構造を理解する。 〔言語〕 義務・必要・推量を表す：義務・必要・推量を表すために、助動詞を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。	○	○	○		
				○		○		
				○		○		
	7	期末考査(6/28～7/4)	〔表現〕 ソーシャルメディアの利点と欠点〔書くこと〕：ソーシャルメディアの利点と欠点の比較について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。 〔話題〕 環境問題：エネルギーの使い過ぎについて書かれた文章を読んで、名詞を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 〔言語〕 情報を加える(1)：形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。 〔表現〕 エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題〔書くこと〕：エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。	◎	◎	○		
		Lesson 5 How does overusing energy affect us?	〔言語〕 情報を加える(1)：形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。	◎	◎	○		
		○	○	○				
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)						
二 学 期	8	Lesson 6 What are some culture differences?	〔話題〕 文化：異文化理解の重要性について書かれた文章を読んで、関係詞によって情報が追加された文の構造を理解する。 〔言語〕 情報を加える(2)：関係代名詞や関係副詞を用いた文の構造を理解し、文を組み立てる。 〔表現〕 訪れたい国と文化〔書くこと〕：訪れたい国とその国の文化について、自身の主張や理由の根拠を示して、詳しく書いて伝える。	○	○	○	(1) 話すこと〔やり取り〕 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文などにおける一定の支援を活用すれば、意見や主張、課題の解決策などを、論理の構成を工夫して話して伝え合うことができるようにする。 (2) 話すこと〔発表〕 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文などの一定の支援を活用すれば、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。 (3) 書くこと 日常的・社会的な話題について、事前に準備すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いて伝えることができるようにする。	
			Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?	〔話題〕 言語教育：第二か国語や外国語としての英語について書かれた文章を読んで、語句や文を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 〔言語〕 情報を加える(1)：形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。 〔表現〕 第二公用語としての英語〔書くこと〕：日本の第二公用語としての英語の導入に関する記事を読んで、文章全体の概要と構成を理解し、まとめる。	○	○		○
			中間考査(10/3～10/6)	○	○	○		
	10	Lesson 8 Is Japan open enough?	〔話題〕 社会：日本の社会の問題点について書かれた文章を読んで、直接話法と間接話法を用いて表した文の構造を理解する。 〔言語〕 情報を伝える：相手に情報を伝えるために、直接話法、間接話法、また様々な伝達表現を用いて適切な文の形や構造を組み立てる。 〔表現〕 日本の社会〔話すこと(やり取り)〕：職場の観点から考えた日本の社会に関するプレゼンテーションを聞いて、全体の概要と構成を理解し、まとめる。	○	○	○		
			Lesson 9 What if you were rich?	〔話題〕 願望：もし億万長者になったら、何をするかについて書かれた文章を読んで、仮定の概念と文の構造を理解する。 〔言語〕 条件と仮定を表す：条件や仮定を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。 〔表現〕 想像上の状況〔書くこと〕：宝くじが当たり、大金を手に入れたらという仮定の状況を想像し、自分の考えや主張をまとめたり、クラスメートと話し合って伝え合ったりして、スピーチの原稿を作成する。	○	○		○
	11	Lesson 10 How might AI affect our lives?	〔話題〕 科学技術：AIと共存する方法について書かれた文章を読んで、数量を表す表現の概念と文の構造を理解する。	○	○	○		
			期末考査(11/29～12/5)	〔言語〕 数量を表す：可算名詞と不可算名詞の使い分けや数量を表す表現、割合・数量の変化を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。 〔表現〕 AIと共に働くこと〔書くこと〕：AIと共に働くときに重要な事について、自分の考えやその根拠を示す情報を伝えるなどして、クラスに話して伝えるために、プレゼンテーションの原稿を作成する。	◎	◎		
			Lesson 11 What is a healthy life?	〔話題〕 健康：健康とストレスについて書かれた文章を読んで、比較を表す表現を用いた文の構造を理解する。 〔言語〕 比較を表す：原級比較、比較級、最上級を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。	○	○		○
	冬季		冬季休業日(12/21～1/8)					
	三 学 期	1	Lesson 12 What is important when we sell chocolate?	〔話題〕 ビジネス：商品の販売について書かれた文章を読んで、否定を表す表現を用いた文の構造を理解する。 〔言語〕 否定を表す：否定を含む語や部分否定、準否定などの否定を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。 〔表現〕 チョコレートを販売する上で重要なこと〔書くこと〕：チョコレートを販売する上で重要なことについて、自分の意見や主張を考え、根拠となる資料を示しながら、グループで話し合って伝え合う。	○	○		○
Activity Planning			表現 企画 〔書くこと／話すこと(やり取り・発表)〕：食品会社の社員であるという設定をもとに、スーパーで販売する新しい健康食品を検討する。	○	○	○		
学年末考査(2/22～2/29)			◎	◎				
2		Build Up コミュニケーションのためのストラテジー	〔言語〕 会話をスムーズに行進するための技能や表現を学び、話し手との情報のやり取りを円滑に進める。	◎	◎			
				○	○	○		

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科書名	Vision Quest English Logic and Expression II Ace	出版社名	啓林館
------	--	------	-----

--	--

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科	外国語	科目	コミュニケーション 英語Ⅲ	学年	6 年	類型	グローバル文科系	単位数	4	単位
----	-----	----	------------------	----	-----	----	----------	-----	---	----

教科書名	MAINSTREAM English Communication Ⅲ Second Edition Strategic Reading Focus Advanced	出版社名	増進堂
------	---	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	表	理	知		
一 学 期	4	Skill ①	・英文の意味をフレーズごとのまとまりでつかむ。・適切な位置にスラッシュを入れる。	○		◎	○		授 業 の 概 要 様々な話題に関する英文を聞いたり読んだりして、情報や話し手(書き手)の意向を理解したり、概要や要点をとらえたりすることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報について英語で話し合ったり、自分の考えを英語で表現したりする力を養います。
		Skill ②	・冠詞の変化や代名詞などへの言い換えやディスコースマーカ―を意識して読む。	○		◎	○		
		Skill ③	・文の展開を予測しながら読む。・未知語を推測しながら読む。	○		◎	○		
		Skill ④	・パラグラフ構成を意識して読む。・トピック・センテンスがどこにあるのかを把握する。	○		◎	○		
		Skill ⑤	・時間的順序の表現を意識して読む。・時間を示すディスコースマーカ―を把握する。	○		◎	○		
	5	中間考査(5/16～5/19)			○	◎	○		
		Chapter 1	・柔道の創始者である嘉納治五郎の生涯とその功績を、時系列を追って理解する。 ・時間的順序のディスコースマーカ―を意識して読む。	○	○	◎	○		
		Skill ⑥	・例示・列挙・新情報の追加の表現を意識して読む。	○		◎	○		
	6	Chapter 2	・マイクロファイナンスの仕組みを把握し、その取り組みの具体例と成果を読み取る。 ・例示・列挙・新情報の追加のディスコースマーカ―を意識して読む。	○	○	◎	○		
		Skill ⑦	・言い換え、要約・結論の表現を意識して読む。 ・それぞれのディスコースマーカ―と、その後に続く内容を把握する。	○		◎	○		
		Chapter 3	・モナリザが有名な絵となった経緯を把握する。 ・言い換え、要約・結論のディスコースマーカ―を意識して読む。	○	○	◎	○		
	7	期末考査(6/28～7/4)			○	◎	○		学 習 の 到 達 目 標 ・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。 ・説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方を行うことができる。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行うことができる。
		Skill ⑧	・原因・理由と結果の表現をつかむ。 ・それぞれのディスコースマーカ―と、その後に続く内容を把握する。	○		◎	○		
		Chapter 4	・どうして地球上で使える水が0.08%しかないのか、その解決方法としてどのようなことを提言しているのかを読み取る。	○	○	◎	○		
二 学 期	夏 季	夏季休業日(7/21～8/24)							・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめることができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書くことができる。
		Skill ⑨	・逆接・対比の表現をつかむ。 ・それぞれのディスコースマーカ―と、その後に続く内容を把握する。	○		○	◎		
		Chapter 5	・日本とフィンランドの税制の違いを読み取り、それぞれの特徴を考える。 ・逆接・対比のディスコースマーカ―を意識して読む。	○	○	◎	○		
	9	Skill ⑩	・スキミングとスキミングのスキルを身につける。			◎			評 価 の 観 点 コミュニケーションへの関心・意欲・態度
		Chapter 6	・どうして著者は地球をLucky Planetと呼んでいるのか、他の星と比較してその理由を把握する。 ・スキミングを行い、大意を素早く読み取る。	○		○	◎		
		Chapter 7	・世界人口がどのように変遷しているのかを読み取る。 ・グラフの数字を把握しながら英文の内容を理解する。	○	◎		○		
		Chapter 8	・登場人物の心情や行動の原因と理由を把握し、最終的に話がどのような流れになっているのかを理解する。	○		◎	○		
		中間考査(10/3～10/6)			○	◎	○		
	10	Chapter 9	・三人の生徒が主張している内容を把握し、それぞれの意見の違いを理解する。	○		○	◎		外国語表現の能力 外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
		Chapter 10	・東京スカイツリーがどのような建築物かを把握し、そのデザインに込められた意味や機能について理解する。	○	◎	○	○		
		Chapter 11	・人はどの程度の頻度でうそをついているのかを理解し、うその仕組みを解明する実験の内容とその結果を把握する。 ・Exerciseで紹介されている語や文法事項を理解する。	○	○	◎	○		
		Chapter 12	・江戸の町ではどのような仕組みを持ち、どうして世界のどの都市よりもきれいだったのかを把握する。 ・筆者の主張を読み取る。	○	◎	○			
		Chapter 13	・蝶がどのようにして生き残ってきたのか、それを解明する実験と結果を読み取り、最初に投げかけられた疑問をどのように結論づけているかを把握する。		○	◎	○		
	12	期末考査(11/29～12/5)			○	◎	○		外国語理解の能力 外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
		Chapter 14	・最初の問いかけを確実に把握した上で、中国にガラスが根付かなかった理由と、ガラス文化が栄えた西洋でどのようなことが起きたのかを読み取り、現在の中国はどうなっているかを理解する。	○		◎	○		
		Chapter 15	・電子書籍と紙の本を比較して、両者にどのような特徴があり、今後両者はどのように使われていくと筆者が考えているのかを読み取る。	○	○	◎	○		
三 学 期	冬 季	冬季休業日(12/21～1/8)							言語や文化についての知識・理解 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。
		Chapter 16	・コスタリカが行った数々の環境政策を把握し、政府の狙いと実際の効果を読み取る。	○	○	◎	○		
		Chapter 17	・フェアトレードの概要を把握し、どのような問題解決の糸口となっているのか、また実際にフェアトレードを行っている人々はどうのように思っているのかを読み取り、筆者は消費者がどのような行動をすれば良いと考えているかを理解する。	○	○	◎	○		
	1	<家庭学習>				◎	○		評 価 方 法 学習の状況は、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現」「外国語理解」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」「授業態度・取り組み方」「定期考査」「提出物(課題やノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
						◎	○		
						◎	○		
						◎	○		
						◎	○		
	2					◎	○		備 考
						◎	○		
						◎	○		
	3								

シ ラ バ ス

令和5年度

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科	外国語	科目	コミュニケーション 英語Ⅲ	学年	6 年	類型	グローバル理科系	単位数	4	単位
----	-----	----	------------------	----	-----	----	----------	-----	---	----

教科書名	MAINSTREAM English Communication Ⅲ Second Edition Strategic Reading Focus Advanced	出版社名	増進堂
------	---	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	表	理	知		
一 学 期	4	Skill ①	・英文の意味をフレーズごとのまとまりでつかむ。・適切な位置にスラッシュを入れる。	○		◎	○		授 業 の 概 要 様々な話題に関する英文を聞いたり読んだりして、情報や話し手(書き手)の意向を理解したり、概要や要点をとらえたりすることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報について英語で話し合ったり、自分の考えを英語で表現したりする力を養います。
		Skill ②	・冠詞の変化や代名詞などへの言い換えやディスコースマーカ―を意識して読む。	○		◎	○		
		Skill ③	・文の展開を予測しながら読む。・未知語を推測しながら読む。	○		◎	○		
		Skill ④	・パラグラフ構成を意識して読む。・トピック・センテンスがどこにあるのかを把握する。	○		◎	○		
		Skill ⑤	・時間的順序の表現を意識して読む。・時間を示すディスコースマーカ―を把握する。	○		◎	○		
	5	中間考査(5/16～5/19)			○	◎	○		
		Chapter 1	・柔道の創始者である嘉納治五郎の生涯とその功績を、時系列を追って理解する。 ・時間的順序のディスコースマーカ―を意識して読む。	○	○	◎	○		
		Skill ⑥	・例示・列挙・新情報の追加の表現を意識して読む。	○		◎	○		
	6	Chapter 2	・マイクロファイナンスの仕組みを把握し、その取り組みの具体例と成果を読み取る。 ・例示・列挙・新情報の追加のディスコースマーカ―を意識して読む。	○	○	◎	○		
		Skill ⑦	・言い換え、要約・結論の表現を意識して読む。 ・それぞれのディスコースマーカ―と、その後に続く内容を把握する。	○		◎	○		
		Chapter 3	・モナリザが有名な絵となった経緯を把握する。 ・言い換え、要約・結論のディスコースマーカ―を意識して読む。	○	○	◎	○		
	7	期末考査(6/28～7/4)			○	◎	○		学 習 の 到 達 目 標 ・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。 ・説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方を行うことができる。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行うことができる。
		Skill ⑧	・原因・理由と結果の表現をつかむ。 ・それぞれのディスコースマーカ―と、その後に続く内容を把握する。	○		◎	○		
		Chapter 4	・どうして地球上で使える水が0.08%しかないのか、その解決方法としてどのようなことを提言しているのかを読み取る。	○	○	◎	○		
二 学 期	夏 季	夏季休業日(7/21～8/24)							・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめることができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書くことができる。
	8	Skill ⑨	・逆接・対比の表現をつかむ。 ・それぞれのディスコースマーカ―と、その後に続く内容を把握する。	○		○	◎		評 価 の 観 点 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。
		Chapter 5	・日本とフィンランドの税制の違いを読み取り、それぞれの特徴を考える。 ・逆接・対比のディスコースマーカ―を意識して読む。	○	○	◎	○		
		Skill ⑩	・スキミングとスキミングのスキルを身につける。	○		◎	○		
		Chapter 6	・どうして著者は地球をLucky Planetと呼んでいるのか、他の星と比較してその理由を把握する。 ・スキミングを行い、大意を素早く読み取る。	○		○	◎		
		Chapter 7	・世界人口がどのように変遷しているのかを読み取る。 ・グラフの数字を把握しながら英文の内容を理解する。	○	◎		○		
		Chapter 8	・登場人物の心情や行動の原因と理由を把握し、最終的に話がどのような流れになっているのかを理解する。	○		◎	○		
		中間考査(10/3～10/6)			○	◎	○		
		Chapter 9	・三人の生徒が主張している内容を把握し、それぞれの意見の違いを理解する。	○		○	◎		
		Chapter 10	・東京スカイツリーがどのような建築物かを把握し、そのデザインに込められた意味や機能について理解する。	○	◎	○	○		
		Chapter 11	・人はどの程度の頻度でうそをついているのかを理解し、うその仕組みを解明する実験の内容とその結果を把握する。 ・Exerciseで紹介されている語や文法事項を理解する。	○	○	◎	○		
		Chapter 12	・江戸の町ではどのような仕組みを持ち、どうして世界のどの都市よりもきれいだったのかを把握する。 ・筆者の主張を読み取る。	○	◎	○			
		Chapter 13	・蝶がどのようにして生き残ってきたのか、それを解明する実験と結果を読み取り、最初に投げかけられた疑問をどのように結論づけているかを把握する。		○	◎	○		
	12	期末考査(11/29～12/5)			○	◎	○		外国語理解の能力 外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
		Chapter 14	・最初の問いかけを確実に把握した上で、中国にガラスが根付かなかった理由と、ガラス文化が栄えた西洋でどのようなことが起きたのかを読み取り、現在の中国はどうなっているかを理解する。	○		◎	○		
		Chapter 15	・電子書籍と紙の本を比較して、両者にどのような特徴があり、今後両者はどのように使われていくと筆者が考えているのかを読み取る。	○	○	◎	○		
三 学 期	冬 季	冬季休業日(12/21～1/8)							外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。
	1	Chapter 16	・コスタリカが行った数々の環境政策を把握し、政府の狙いと実際の効果を読み取る。	○	○	◎	○		評 価 方 法 学習の状況は、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現」「外国語理解」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」「授業態度・取り組み方」「定期考査」「提出物(課題やノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		Chapter 17	・フェアトレードの概要を把握し、どのような問題解決の糸口となっているのか、また実際にフェアトレードを行っている人々はどうのように思っているのかを読み取り、筆者は消費者がどのような行動をすれば良いと考えているかを理解する。	○	○	◎	○		
		<家庭学習>		○		◎	○		
	2			○		◎	○		備 考
				○		◎	○		
				○		◎	○		
	3			○		◎	○		
				○		◎	○		
				○		◎	○		

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科書名	CROWN English Expression II New Edition	出版社名	三省堂
------	---	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	関	表	理	知		
一学期	4	Lesson3 カズオ・イングロの『日の名残り』	理由/目的/結果	○	◎	○	◎	授業の概要 情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践できるよう、具体的な言語の使用場面を設定して言語活動を行います。発表の仕方や討論のルール、それらの活動のために必要な表現などを学習し、実際に活用します。聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えを論理的にまとめたりします。	
		Lesson4 小笠原の自然を知ろう	忠告/必要/提案	○	◎	○	◎		
		パラグラフライティングに向けて②	例示・追加	○	◎	○	◎		
		Lesson5 ナスカの地上絵	時間的順序	○	◎	○	◎		
	5	Lesson6 アンネ・フランクの隠れ家	空間配列・方向	○	◎	○	◎		
		中間考査(5/16～5/19)			○	◎	◎		
	Lesson7 納豆のおいしい食べ方	方法・様態/数量	○	◎	○	◎			
	Lesson8 英語以外の外国語	賛成・反対	○	◎	○	◎			
	6	パラグラフライティングに向けて④	比較・対照	○	◎	○	◎		
		Lesson9 Life is X + Y	例証/比較・対照/譲歩	○	◎	○	◎		
二学期	7	Lesson10 スローフード	要約	○	◎	○	◎	学習の到達目標 ・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ることができる。 ・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えることができる。 ・基礎的な単語、熟語、構文を実際の言語活動において運用することができる。	
		期末考査(6/28～7/4)			○	◎	◎		
		Part3 Speaking1 Speech/presentation	Speech / Presentationの比較	○	◎	◎	○		
			Speech / Presentationを成功させるために	○	◎	◎	○		
	8	Speaking 2 Speech ①	Bouldering “Your Turn”	○	◎	◎	○		
		Speaking 3 Speech ②	Are They Just Like Us? “Your Turn”	○	◎	◎	○		
	9	Speaking 4 Presentation ①	Vietnam “Your Turn”	○	◎	◎	○		
		中間考査(10/3～10/6)			○	◎	◎		
	10	Speaking 5 Presentation ②	International Students “Your Turn”	○	◎	◎	○		
		Speaking 6 Discussion	Group Discussion / Panel Discussionの比較 Discussionを成功させるために	○	◎	◎	○		
11		Discussion ① “Your Turn”	○	◎	◎	○			
		Discussion ②	○	◎	◎	○			
12	期末考査(11/29～12/5)			○	◎	◎			
		“Your Turn”	○	◎	◎	○			
		Discussion ③	○	◎	◎	○			
	冬季休業日(12/21～1/8)								
三学期	1	Speaking 7 Debate	Debateを行うための準備 立論 反論 総括 <家庭学習>	○	◎	◎	○	評価方法 学習の状況は、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現」「外国語理解」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」「授業態度・取り組み方」「定期考査」「提出物(課題やノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
			○	◎	◎	○			
			○	◎	◎	○			
			○	◎	◎	○			
	2		○	◎	◎	○			
			○	◎	◎	○			
	3							備考	

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科書名	CROWN English Expression II New Edition	出版社名	三省堂
------	---	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	関	表	理	知		
一学期	4	Lesson3 カズオ・イングロの『日の名残り』	理由/目的/結果	○	◎	○	◎	授 業 の 概 要	
		Lesson4 小笠原の自然を知ろう	忠告/必要/提案	○	◎	○	◎		
		パラグラフライティングに向けて②	例示・追加	○	◎	○	◎		
		Lesson5 ナスカの地上絵	時間的順序	○	◎	○	◎		
	5	Lesson6 アンネ・フランクの隠れ家	空間配列・方向	○	◎	○	◎		
		中間考査(5/16～5/19)			○	◎	◎		
	Lesson7 納豆のおいしい食べ方	方法・様態/数量	○	◎	○	◎			
		Lesson8 英語以外の外国語	賛成・反対	○	◎	○	◎		
	6	パラグラフライティングに向けて④	比較・対照	○	◎	○	◎		
		Lesson9 Life is X + Y	例証/比較・対照/譲歩	○	◎	○	◎		
二学期	7	Lesson10 スローフード	要約	○	◎	○	◎	学 習 の 到 達 目 標	
		期末考査(6/28～7/4)			○	◎	◎		
		Part3 Speaking1 Speech/presentation	Speech / Presentationの比較	○	◎	◎	○		
			Speech / Presentationを成功させるために	○	◎	◎	○		
	8	夏季休業日(7/21～8/24)							・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ることができる。 ・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えることができる。 ・基礎的な単語、熟語、構文を実際の言語活動において運用することができる。
		9	Speaking 2 Speech ①	Bouldering	○	◎	◎		
	Speaking 3 Speech ②		Are They Just Like Us?	○	◎	◎	○		
	Speaking 4 Presentation ①	Vietnam	○	◎	◎	○			
		“Your Turn”	○	◎	◎	○			
	10	中間考査(10/3～10/6)			○	◎	◎		
Speaking 5 Presentation ②		International Students	○	◎	◎	○			
11	Speaking 6 Discussion	“Your Turn”	○	◎	◎	○			
		Group Discussion / Panel Discussionの比較	○	◎	◎	○			
	Discussionを成功させるために	Discussion ①	○	◎	◎	○			
		“Your Turn”	○	◎	◎	○			
12	Discussion ②	○	◎	◎	○	外国語理解の能力 外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。			
				○	◎		◎		
	期末考査(11/29～12/5)			○	◎		◎		
		“Your Turn”	○	◎	◎		○		
三学期	1	Discussion ③	○	◎	◎	○	言語や文化についての知識・理解 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。		
					○	◎		◎	
		Speaking 7 Debate	Debateを行うための準備	○	◎	◎		○	
			立論	○	◎	◎		○	
	2	反論	○	◎	◎	○	評 価 方 法 学習の状況は、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現」「外国語理解」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」「授業態度・取り組み方」「定期考査」「提出物(課題やノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。		
		総括	○	◎	◎	○			
	3	<家庭学習>	○	◎	◎	○			
			○	◎	◎	○			
									備 考

シ ラ バ ス

令和5年度

愛媛県立宇和島南中等教育学校(6年生用)

教科	グローバル・スキル	科目	グローバル・スキルⅢ	学年	6 年	類型	グローバル文科系	単位数	3 単位
----	-----------	----	------------	----	-----	----	----------	-----	------

教科書名	グローバル・スキル	出版社名	宇和島南中等教育学校
------	-----------	------	------------

学期	月	指 導 計 画		評価の観点					授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	表	理	知		
一 学 期	4	スピーチ・トレーニング①	即興で英語のスピーチをしてみよう。 自分の身の回りのことを表現する。	◎	◎	○	○		授 業 の 概 要 スピーチ・プレゼンテーション・ディベート等の方法を体験的に学びます。コミュニケーションを図ろうとする態度や知識・技能、思考力・判断力・表現力を統合して育成する活動を行います。 学 習 の 到 達 目 標 ・積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。 ・英語の実践的運用能力を身に付ける。 ・コミュニケーションを図ろうとする態度や知識・技能、思考力・判断力・表現力を総合的に身に付ける。
		スピーチ・トレーニング②	内容を準備して、英語のスピーチをしてみよう。 抽象的な概念を含む内容を表現する。	◎	◎	○	○		
	5	中間考査(5/16～5/19)			○	◎	◎		
		スピーチ・トレーニング③	論理的な英語スピーチをしてみよう。 賛否を明確にして、聴衆を説得するための表現を学ぶ。	◎	◎	○	○		
	6	エッセイ・ライティング①	与えられたテーマについて、英語で自分の意見を伝えてみよう。 パラグラフライティングの考えを復習し、実践する。	◎	◎	○	○		
		期末考査(6/28～7/4)			○	◎	◎		
	7	パフォーマンステスト	練習 パフォーマンステスト	◎	◎	○	○		
夏季		夏季休業日(7/21～8/24)							
二 学 期	8	スピーチ・トレーニング④	相手の発言内容を正確に把握するよう心がけよう。 メモを取りながら、相手の話を聴く練習を行う。	◎	◎	○	○		評 価 の 観 点 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 外国語表現の能力 外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 外国語理解の能力 外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 言語や文化についての知識・理解 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。
	9	エッセイ・ライティング②	複雑な内容について、自分の言葉で意見を書いてみよう。 これまでに学習してきた英語表現を用いて、エッセイライティングを実践する。	◎	◎	○	○		
		中間考査(10/3～10/6)		◎	◎	○	○		
	10	エッセイ・ライティング③	英語ディベートの立論を書いてみよう。 説得的な文章の作成方法を学び、実践する。	◎	◎	○	○		
		スピーチ・トレーニング⑤	英語ディベートを実践してみよう。 4技能を全て活用したコミュニケーション活動を行う。	◎	◎	○	○		
	11	期末考査(11/29～12/5)			○	◎	◎		
		パフォーマンステスト	練習 パフォーマンステスト	◎	◎	○	○		
冬季		冬季休業日(12/21～1/8)							
三 学 期	1	スピーチ・トレーニング⑥	聞き取った内容を自分の言葉で表現してみよう。 相手の意見の要約や言い換えを練習する。	◎	◎	○	○		評 価 方 法 学習の状況は、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現」「外国語理解」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」「授業態度・取り組み方」「定期考査」「提出物(課題やノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。 備 考
	2		<家庭学習>	◎	◎	○	○		
	3			◎	◎	○	○		